

## 令和2（2020）年度 島根大学教員免許状更新講習シラバス【選択領域】

講習名	【選択】小学校プログラミング教育のためのプログラミング講座			
授業形態	動画視聴・個人学習	時間数	6時間	定員 15名
受講期間	資料等送付予定日 令和2年10月31日（土）	履修認定 対象職種	教諭	
	修了認定試験等返送締切日 令和2年11月30日（月）（必着）	主な 受講対象者	校種【小学校】 教科【全教科】 ※上記の校種外の方は受講できません。	
担当講師	橋爪 一治（島根大学教職大学院 教授）			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校におけるプログラミング教育の背景やねらいを理解する。</li> <li>・プログラミングができる。</li> <li>・上記の2点から、児童がプログラミングに取り組んだり、コンピュータを活用したりすることの楽しさや面白さ、ものごとを成し遂げたという達成感を味わうことができる授業を、自信を持って行うことができるようになる。</li> </ul>			
講習の内容	<p>まず、小学校のプログラミング教育について、その目的や趣旨を理解し、重要性を納得していただきます。次に、何を参考に学べばよいかを知るとともに、具体的な方法などを先行事例を参照しながら学びます。さらに、実践的・体験的な指導ができるよう、プログラミングそのものを学びます。この場合、小学校低学年向けと高学年向けに分け、プログラミングのスキルを高めていただきます。最後に、教育課程の内外での授業等におけるプログラミング教育の在り方を検討します。</p>			
日程 ※個人ワークの進み具合によって、講習時間が多少変更となる場合があります。	80分間	（動画視聴・課題）プログラミング教育の意義や目的		
	80分間	（動画視聴・課題）小学校で指導するプログラミングの習得①		
	80分間	（動画視聴・課題）小学校で指導するプログラミングの習得②		
	40分間	（動画視聴・課題）プログラミングを取り入れた授業の疑問解消		
	40分間	（動画視聴・課題）プログラミングを取り入れた授業の在り方		
	40分間	修了認定試験 事後評価アンケート記入		
試験方法	筆記試験（郵送、自筆）	試験時のノート・配布資料の参照	可	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・到達目標にあげた内容を理解し説明できる。</li> <li>・総得点の6割以上を認定とする。</li> <li>・課題の提出により、講習への積極的な参加が認められる。</li> </ul>			
講習に関して各自準備するもの	・DVD（DVD-Video形式）の再生ができる機器。パソコンでの再生を行う際には、ソフトウェアが必要となる場合があります。			
事前課題	・自校のプログラミング教育の状況を説明できるようにしておいてください。			
留意事項	<p><b>10月31日</b>頃に資料、授業動画の入ったDVD、修了認定試験（問題・解答用紙）、免許状更新講習受講者評価書を更新講習システムに登録されている住所宛てに送付します。（<b>11月2日</b>までに届かない場合は問い合わせてください）動画を視聴し、指示に従って個人で課題を行ってください。課題は返送してください。</p> <p>動画を視聴したうえで、修了認定試験および免許状更新講習受講者評価書に<b>必ず自筆で回答</b>をし、島根大学教師教育研究センターまで返送ください。資料および授業の動画の複製は認められません。DVDは講習終了後返送してください。</p> <p>講義の内容に関する質問等がある場合は、橋爪（hashitsume@edu.shimane-u.ac.jp）まで、ご連絡ください。</p>			